

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 6週

集計期間 2/8-14

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症				1										1	
咽頭結膜熱			1											1	
溶連菌感染症					1		3	1	1			1		7	
感染性胃腸炎		3	5	11	2	6	5	7	4	2	4	7	1	57	
水痘			1											1	
手足口病															
伝染性紅斑						1								1	
突発性発疹			2											2	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎		1					1		1			1		4	
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu	1	6	21	28	31	49	40	48	36	32	35	115	4	9	455
小児科定点総数 529 増減 -38 前週比 93.3% 定点当たり 88.2 病院:開業医 10:519 増減 -4:-34															
内科Flu												1	2	19	22
インフルエンザ総数 477 増減 -20 前週比 96% 定点当たり 53 小児科:内科 455:22 増減 -13:-7															

総数529、前週の93.3%と減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比97%、定点当たり75.8と、ほぼ横ばいですが、祝日で、実診療日数が1少ない事を考えれば、実質、増加かと思えます。

2位は、感染性胃腸炎、前週比72%、定点当たり9.5と減少です。

3位は、溶連菌感染症、前週比63%、定点当たり1.2と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、4位、流行性耳下腺炎、4名と生き残っています。

RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、水痘、伝染性紅斑、1名ずつ報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比96%と増加、9定点中、8定点から報告です。

小児科定点、A型94名、B型279名、不明82名、内科定点、A型11名、B型11名です。

2/11小児科休日当番は来院者136名、インフルエンザ、A26名、B40名、溶連菌3名、

2/14小児科休日当番は来院者131名、インフルエンザ、A17名、B67名、でした。

当番医は、厳しい状況で、まだまだ、大流行状態が続いています。